

【 国 語 】

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

小
学
校
国
語

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題(A)

「話すこと・聞くこと」

△全国平均に比べ、上回っている。

「書くこと」

▽全国平均に比べ、下回っている。

「読むこと」

△全国平均に比べ、上回っている。

「言語事項」

□全国平均とほぼ同程度である。

主として「活用」に関する問題(B)

「国語への関心・意欲・態度」

△全国平均に比べ、上回っている。

「話すこと・聞くこと」

△全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

△全国平均に比べ、上回っている。

「読むこと」

▽全国平均に比べ、下回っている。

●日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使うことができること。

●学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くこと。

●目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読むことができること。

○国語辞典や慣用句辞典などを活用し、意味や用途について正しく理解させ、スピーチした日記などの中で実際に慣用句を用いる機会を設ける指導の充実。

○同じ音や同じ部分をもつ漢字との違い、文脈の中での使い分けに着目できるようにする指導の充実。漢字の成り立ちや部首の意味など漢字への理解を深める活動の充実。

○伝記の特徴（書き手が第三者、身近な人、本人など）を踏まえ、目的に応じた適切な伝記を選んで読んだり、複数の伝記を比べて読んだりし、人物の生き方や考え方をより深く知ることができる読み方の指導の充実。

【 算 数 】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p style="text-align: center;">【区分及び領域】</p> <p style="text-align: center;">主として「知識」に関する問題(A)</p> <p>「数と計算」 △全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。</p> <p>「量と測定」 △全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。</p> <p>「図形」 □全国平均とほぼ同程度である。</p> <p>「数量関係」 □全国平均とほぼ同程度である。</p> <p style="text-align: center;">主として「活用」に関する問題(B)</p> <p>「数と計算」 ▽全国平均に比べ、下回っている。</p> <p>「量と測定」 ▽全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p> <p>「図形」 △全国平均に比べ、上回っている。</p> <p>「数量関係」 ▽全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現すること。 ●直径の長さと同周の長さの関係について理解していること。 ●折れ線グラフから変化の特徴を読み取ることができること。 ●示された考え方を解釈してその結果を表に整理することで、条件に合う事柄について判断すること。 ●複数の情報を関連付けて論理的に考察し、判断の理由を数学的に表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○横、縦、高さの三つの要素がどのように表されているのかを図と関連付けて捉えることができるようにする指導の充実。 ○作業的・体験的な活動を通して、直径の長さと同周の長さの関係について理解できる指導の工夫。(円周率の意味の理解) ○折れ線グラフの部分の変化の特徴だけでなくグラフ全体の変化の特徴に着目して考察することができる指導の充実。 ○日常生活の中で、情報を収集し、それらを表に整理して、条件に合う事柄を判断する活動の充実。児童自ら整理し比較しようとする態度を育てる指導の工夫。 ○複数の情報から、数量を解釈し関連付けて論理的に考察する活動の充実。学級全体に問いかけ、根拠を明確にしながら説明できる場を保障した指導の工夫。

小学校算数

【 理 科 】

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

小 学 校 理 科

【区分及び領域の平均正答率】

A区分

「物質」

▽全国平均と同程度であるがやや下回っている。

「エネルギー」

▽全国平均に比べ、下回っている。

B区分

「生命」

△全国平均に比べ、上回っている。

「地球」

▽全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

●電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想できたり、実験結果から、より妥当な考えに改善できたりすること。

●学んだことを基にして、ものづくりができること。

●実験結果を基に分析し、問題に正対したまとめができること。(実験などで得られた結果を根拠とした考察を行うこと)

○自らの予想や仮設を基に実験計画を立案し、実験を行う前に、予想が確かめられた場合に得られる実験結果を見通す授業の充実。図などで表現しそれを基に話し合う授業の充実

○学んだことを基にものづくりをする際、目的や獲得した知識をものづくりにどのように活用するかを明らかにする授業の充実。できたものが目的に合ったものになっているかを振り返る活動を保障する授業。

○問題を確認し、実験などで得られた結果を根拠とした考察を行い、実験結果から言えることだけに言及した内容かどうかについて検討する授業の工夫。問題解決の様々な場面で自分の考えを表現したり、他者の考えを聞き、それを基に自分の考えを振り返ったり、見直したりするなどの話し合いを重視した授業の充実。

児童質問紙調査 結果概要 西野小学校

◇全国と比較して、肯定的な回答の多いもの（ポイントが全国平均を上回ったもの）

質問事項	肯定的な回答		差
	西野小	全国	
朝食を毎日食べていますか	97.7	94.5	3.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	81.8	77.0	4.8
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	93.1	88.8	4.3
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	72.8	67.6	5.3
家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	77.2	62.6	14.6
家で予習・復習やテスト勉強などの自主自習において、教科書を使いながら学習していますか	77.2	69.9	7.3
5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	77.3	74.4	2.9
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	81.8	77.7	4.1
算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか	79.6	74.3	5.3
理科の勉強は好きですか	97.7	83.5	14.2
理科の勉強は大切だと思いますか	90.9	85.4	5.5
観察や実験を行うことは好きですか	95.5	89.8	5.7
5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたか	100	87.5	12.5

◎朝食を毎日食べる、決まった時刻に起きる・寝るというポイントが高いことは、学校生活を送ることでとても大切な部分です。今後も継続してほしいです。

◎家庭での学習の定着が、計画を立てて、予習・復習をするというポイントに表れています。

◎本校の教育課程の中の、地域について学んだり、地域の方々に協力していただきながら学ぶという取組の成果が少しずつ見えてきているようです。

◎日常の学習の取組が、新しい問題を解いてみたいという意欲に、また、理科に関しては、学習に対する興味・関心、問題解決の楽しさにつながっているようです。

◇全国と比較して、肯定的な回答の少ないもの（ポイントが全国平均を下回ったもの）

質問事項	肯定的な回答		差
	西野小	全国	
地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか	61.4	63.8	2.4
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	38.7	49.9	11.2
新聞を読んでいますか	4.5	7.4	2.9
5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	68.2	76.7	8.5

▲地域の行事に積極的に参加したり、いろいろな人と関わりをもったりする機会をご家庭でも大切にしていってほしいです。

▲スマホやPCの情報だけでなく、新聞の情報（特に執筆した人の考えが記述されている）にも、たくさん触れ合う機会を増やして、考える場を確保してほしいです。

▲日常の授業で特に、何が課題かを自分事としてとらえ、自ら解決する授業改善を図っていきます。